

# コンベンションぬまづ及びキラメッセぬまづの指定管理業務評価結果について

令和元年 11 月 1 日  
静岡県文化・観光部観光政策課  
沼津市産業振興部観光戦略課

## 1 評価の趣旨

静岡県及び沼津市では、指定管理者制度を導入した静岡県会議場施設「コンベンションぬまづ」及び沼津市多目的展示イベント施設「キラメッセぬまづ」における指定管理者の管理運営状況について、学識経験者やコンベンション業界及びMICE誘致に関し識見を有する者等からなるプラサヴェルデ評価懇話会委員による第三者の視点から評価を実施した。

平成 30 年度事業の評価結果については以下のとおりであり、今後の指定管理業務の改善に活用していく。

## 2 指定管理

### (1) 指定管理者

コングレ・コンベンション静岡グループ  
代表団体 株式会社コングレ  
構成団体 特定非営利活動法人コンベンション静岡

### (2) 指定期間

平成 25 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで（6 年間）

## 3 評価項目

### (1) 企画・提案に関する実績評価

- ① 「日本一使いやすい展示施設（キラメッセぬまづ）」の継承・発展
- ② 公の施設に求められる、平等利用、安全面に留意した運営
- ③ 県内外からの積極的な集客
- ④ 地域資源の積極的な活用
- ⑤ 地域の人材育成と活動支援

### (2) 管理運営状況に係る実績評価

- ① 施設の管理運営指標の達成度
- ② 管理・運營業務
- ③ 維持管理業務

## 4 プラサヴェルデ評価懇話会委員

氏名	職業・団体等	備考
中山 勝	一般財団法人企業経営研究所 常務理事	座長
森口 巳都留	株式会社MICEジャパン 代表取締役社長	
鈴木 素子	鈴木素子税理士事務所 所長税理士	
植田 勝智	ファルマバレーセンター長	
委員数 4名		

## 5 評価結果

### (1) 項目別評価

評価項目		評価	講 評
(1) 企画・提案に関する実績評価	①「日本一使いやすい展示施設(キラメッセぬまづ)」の継承・発展	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者や来場者に配慮した柔軟なサービス提供のため、時間外にも受付対応したことや予約システムの利便性を向上させた取組は、評価できる。</li> <li>・蓄積されている指定管理者のノウハウを活かしたコンベンションサポートサービスを提供したことは、評価できる。</li> </ul>
	②公の施設に求められる、平等利用、安全面に留意した運営	4.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員を地元人材としたことは、指定管理の当初目標であり、達成したことは、評価できる。</li> <li>・「自助」を学ぶセミナーやイベントを開催する取組みは、評価できる。</li> </ul>
	③県内外からの積極的な集客	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者数は目標の80万人に達しなかったことは残念だが、閑散期における誘客努力は、評価できる。</li> <li>・首都圏及び施設のある地域それぞれで誘致情報の収集を行ったことは、評価できる。</li> <li>・地域におけるMICEのあり方について、検討が必要。</li> <li>・地域の特徴を活かしたイベントや地域住民がより身近に感じられるイベントプロモーションが必要。</li> </ul>
	④地域資源の積極的な活用	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラサヴェルデがオリジナルで作成した観光・飲食マッププラサヴェルデガイドマップは、“地元色”がでており、評価できる。</li> <li>・集客力向上に向けた、県内他施設との連携による自主事業への取組みや地元農業と連携したカフェメニューの提供は、評価できる。</li> </ul>
	⑤地域の人材育成と活動支援	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップの生徒に、具体的な広報業務の計画策定をさせるなど、能動的な取組みを実施したことは、評価できる。</li> <li>・芸術文化団体と協力して行ったイベントについては、一過性のものとせず、施設が文化活動の拠点としても成長するよう望む。</li> </ul>

	評価項目	評価	講 評
(2) 管 理 運 営 状 況 に 係 る 実 績 評 価	①施設の管理運営指標の達成度	3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者数が目標数値に達していないことは残念。</li> <li>・年間催事件数は、他施設と比較しても、非常に健闘しているため、評価できる。</li> <li>・リピーター率が高いことは、評価できる。</li> <li>・目標数値の達成以外にも、施設をどのように活用し、地域の未来を担っていくかという観点も重要である。</li> </ul>
	②管理・運營業務	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの回収率が微増したことは、施設に対する愛着や信頼など、“期待”の表れと捉え、評価できる。</li> <li>・ペーパーレス化への取り組みは、評価できる。</li> </ul>
	③維持管理業務	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常点検が徹底されており、屋上庭園をはじめ、植栽への気配りも感じられる。“プラサヴェルデ＝緑の広場”という施設を維持している職員の意識を、評価する。</li> </ul>

(2) 総括

項 目	評価	講 評
総括	3.8	平成 30 年度指定管理業務における実績は、「よく実施した」と判断する。

参考

評価点	評価基準
4.5～5.0	大変よく実施した
3.5～4.4	よく実施した
2.5～3.4	おおむね実施した
1.5～2.4	不十分な実施だった
1.0～1.4	実施しなかった